



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

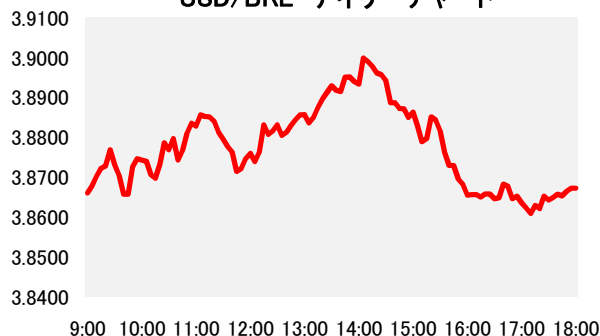
			8月8日	8月9日	8月10日	8月13日	8月14日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7720	3.8010	3.8640	3.8840	3.8670	-0.0170
	BRL/JPY	Spot	29.420	29.220	28.70	28.50	28.74	+0.24
	EUR/USD	Spot	1.1613	1.1530	1.1413	1.1411	1.1344	-0.0067
	USD/JPY	Spot	110.97	111.07	110.89	110.68	111.15	+0.47
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.834	6.833	6.989	6.982	6.901	-0.082
	Future	1Year(p.a.)	7.546	7.625	7.904	7.816	7.710	-0.106
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.664	3.611	3.731	3.810	3.750	-0.060
	USD	1Year(p.a.)	4.060	4.012	4.094	4.164	4.124	-0.040
株式	Bovespa指数		79,151.69	78,768.00	76,514.38	77,496.44	78,602.13	1,105.69
CDS	CDS Brazil 5y		218.64	225.26	237.01	251.93	238.63	-13.30
商品	CRB指数		193.039	192.428	191.695	190.299	190.436	+0.14

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

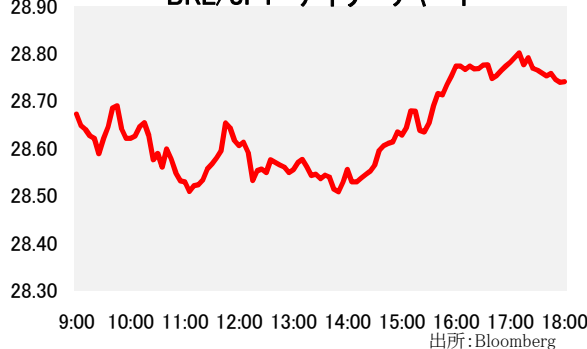
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IBGEサービス部門売上高 前年比	-0.4%	0.9%	-3.8%
(米)NFIB中小企業楽観指数	106.8	107.9	107.2
(米)輸入物価指数(前月比)	0.0%	0.0%	-0.4%

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

<p>アダッジ 伯労働者党 (PT) 副大統領候補</p>	<p>歳出上限は公共支出を実行不可能なものにしている。</p>
---------------------------------------	---------------------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは3.8610で寄り付いた。トルコリラの下落が一服したことでリスクオフムードが後退し、朝方は買いが先行した。午後に入るとトルコ不安後退を受けて米国市場が株高・債券安となる中でドルが上昇し、日中安値3.9010まで下落。ところがレアル売りは続かず、終盤にかけて買戻しが進むと日中高値3.8600を付け、結局3.8670でクローズした。
- 先週から売りが強まっていたトルコリラは対ドルで4営業日振りに反発。過去1ヵ月でリラが30%近く下落する中、利益確定のドル売りが優勢となった。但し、米国がトルコに対して追加制裁を検討する可能性が報じられる等、事態は改善していない。再びリスクオフムードが高まる展開も想定される状況となっている。
- 本日発表された6月の伯IBGEサービス部門売上高は前年比+0.9%と5月の▲3.8%から大幅に改善し、5月に起きた物流ストライキによる影響が一時的に止まったことを示唆した。但し、依然として回復のペースは他の工業・農業等のセクターと比較して遅れている。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。